

件名	第1回 町制施行70周年記念事業検討委員会
日時	2024年7月23日(火) 19:00~20:30
場所	富士見町役場 3階会議室
出席者	事業検討委員：和田順子、小林嘉孝、小林千賀子、和田正生、西明子、三井望、名取あゆみ、赤坂行男、上原一芳、雨宮伊織、小林ひとみ、小松千鶴、伊藤寛昭(順不同、敬称略) 町役場：富士見町長、総務課 小林(裕)、名取(俊)、雨宮(陽) 佐藤

1. 町長挨拶

富士見町長：本日は夜分にご多忙のところお集り頂き、ありがとうございます。令和7年に富士見町は町制施行70周年を迎えます。この度、町を支えてきてくれた先輩方や出来事に感謝し、将来に向けた歩みを進めるため、町制施行70周年記念式典および事業を実施します。このようなイベントは富士見町にとって50周年記念以来となります。記念式典および事業の実施際して、委員の皆さんには忌憚ないご意見を頂きたいと思っております。よろしく願いいたします。

2. 会長・副会長の選出

事務局：町制施行70周年記念事業検討委員会は、町制施行70周年記念事業（以下、70周年事業）を検討するために設置する委員会となります。協議、検討を行う事項は要綱に記載のとおり、(1) 記念式典の計画の検討、(2) 令和7年度に実施する記念事業の計画の検討、(3) その他事項となります。まずは第4条に規定のとおり、互選により会長と副会長を選出したいと思います。会長および副会長に立候補される方はいますでしょうか。

委員一同：(立候補者なし)

事務局：事務局としての腹案がありますが、腹案で決定させて頂いてもよろしいでしょうか。

委員一同：(異論なし)

事務局：では、会長を雨宮伊織さん、副会長を小林ひとみさんとさせて頂きたいと思っております。よろしいでしょうか。

委員一同：(異論なし)

3. 委員会の公開・非公開の決定

会長：会長になりました雨宮です。よろしく願いいたします。まず初めに本委員会を公開もしくは非公開で実施するか検討したいと思います。本件について、事務局から説明をお願いします。

事務局：住民の皆さんに町政に対する理解を深めて頂き、開かれた町政の実現を一層推進するため、富士見町では規則や要綱等により設置された会議体を原則公開することとし

ています。非公開とする例としては、特定の個人を識別できる情報を取り扱う場合、公にすることにより個人等の利益を害するおそれがある場合、率直な意見交換や意思決定の中立性が損なわれるおそれがある場合となっています。

会長：事務局の説明に質問はありますか。ないようであれば、本委員会は非公開の事例に該当しませんので、公開とさせて頂きたいと思いますがいかがでしょうか。

委員一同：（異論なし）

4. 協議事項

（1）町制施行 70 周年記事業に伴うスケジュール等について

会長：70 周年事業のスケジュールについて、事務局から説明をお願いします。

事務局：本日、検討委員会を立ち上げ、この中で 70 周年事業等の検討を進めていくこととなります。予算確保の関係から、基本的に 70 周年記念事業については、令和 7 年度の当初予算での対応とします。ただし、令和 7 年度当初に実施する事業で、令和 6 年度中に準備費用等が発生する場合は、令和 6 年度の補正予算で対応していきたいと考えております。そのため、年度当初に実施する事業については、10 月頃には確定をしていきたいと思います。

会長：検討委員会は 8 月、9 月、10 月に実施するということでよろしいでしょうか。

事務局：スケジュール上はそのようにさせて頂いていますが、検討の進捗によって実施回数に変動するかと思います。

会長：式典と事業内容については、今日決めるということではなく、今後の委員会で決めていくということよろしいでしょうか。

事務局：そのご認識で問題ございません。

委員：委員会の日程はどのように決定していきますでしょうか。

事務局：本日の委員会の最後に皆さんのご意向を伺いながら決めたいと考えています。

会長：おおよそのスケジュールについて承知しました。

（2）町制施行 70 周年記念式典の検討について

会長：式典に関して事務局より説明をお願いします。また、日程・場所について案がありましたらお知らせください。

事務局：町制施行 70 周年に際して、記念式典を実施したいと考えています。式典の次第については今後の委員会で検討をして頂きたいと考えておりますが、本日は記念式典の日程および会場を決定させて頂きたいと思います。

令和 7 年 4 月 1 日が富士見町町制施行 70 周年の節目となりますが、同時期は、年度当初であり、各々忙しいことが想定されること、また 5 月中旬以降は農繁期でお忙しい方も多いため、5 月 11 日(日)を開催日とし、会場は天候への対応を考慮してグリーンカルチャーセンターで実施するのはいかがでしょうか。

会長：皆さんからご質問やご意見はありますか。

委員：グリーンカルチャーセンターを会場として設定された理由はありますか。

事務局：まず、空調設備が整っており、天候への対応が可能であることがあります。また、例えば式典を2部構成にして、今後委員会内で検討していく事業アイデアを実施することも可能であることからグリーンカルチャーセンターを会場として提案させていただきました。

会長：収容人数は考慮しなくても大丈夫ですか。

事務局：どういった事業を実施するかによっても変わってきますが、十分な人数を収容できるかと考えています。

委員：グリーンカルチャーセンターはJAの施設というイメージがあります。町の施設としては町民センターがありますので、町民センターを会場とするのも選択肢ではないでしょうか。

事務局：グリーンカルチャーセンターは400名程を収容することが可能です。一方、町民センター2階大会議室は180名が上限になります。あとは町民センター体育館での実施になります。

委員：町民センター体育館の方がグリーンカルチャーセンターよりも収容できると聞いたことがあります。

事務局：いずれにしてもどういった式典および事業を実施するかで会場に求められる要件は変わってきます。本日は会場についてのご意見を承りましたので、町民センターを予約できるか確認したうえ、グリーンカルチャーセンターと町民センターを会場の候補として式典および事業を検討していくのはいかがでしょうか。

委員一同：(異論なし)

委員：この式典はどなたでも参加できるのでしょうか。

事務局：その点についても会場の収容可能人数を踏まえ本委員会で検討していきたいと考えています。ご参考までに先日行われた友好都市である川崎市の市制100周年式典では、会場の収容人数の関係から一般市民の入場に関しては公募としていました。

委員：前回50周年式典では何名が出席されましたか。

事務局：50周年記念式典はグリーンフェアに併せて実施しました。グリーンフェア会場である役場駐車場にテントを設営して式典を実施したのですが、来賓約45名、一般町民約75名で計120名くらいがテント内にいました。もちろんテント外からご覧になっていた方もいたかとは思いますが。

委員：式典の様子はLCVとかで放映はされたのでしょうか。

事務局：当時は放映していませんでした。

委員：当時式典で実施したイベントは役場から依頼したのか。もしくは団体から実施希望があったのでしょうか。

事務局：詳細は把握できていませんが、おそらく役場からお願いしたと思われます。

委員：50周年式典時にイベントとして実施したバトントワラーと鼓笛隊は団体としてもうありませんので申し添えます。

会長：皆さんご意見ありがとうございます。本日は日程と会場を決定するというですの
で、まず日程については5月11日(日)、会場はグリーンカルチャーもしくは町民セン
ターとして進めさせて頂きたいと思います。式典の内容に関しては、次回以降の委員会
にて検討をしていきますので、50周年式典の次第も参考にしつつ各自検討をお願いし
ます。

(3) 町制施行70周年記念事業の検討について

会長：続いて70周年記念事業について事務局から説明をお願いします。

事務局：70周年記念事業のコンセプト案としては、過去への感謝と未来に希望を示す意味
を込め「70年間の感謝と未来への共創」としています。また、町の事業計画案、町民
からの事業アイデアを記載した一覧は添付のとおりとなっています。町の事業計画
案は例年実施するものと新たに実施出来そうな事業アイデアに分けて記載をしてい
ます。町民からの事業アイデアについては、6月1日から7月1日までの期間で募集
をしたものです。ここに記載のアイデア以外で委員の皆さんからも事業アイデア
があれば出して頂ければと思います。

会長：ご質問やご意見ありますでしょうか。

委員：委員としての事業のアイデアについては、いつまでに出せばよいでしょうか。

事務局：お盆前の時期までに頂きたいと思います。

委員：開催時期はどのように考えていけばよいでしょうか。

事務局：北杜市さんの事業事例を参考として添付していますが、時期に偏りが生じないう
に調整しながら開催時期を決めていくのが良いかと思います。

委員：事業の予算や配分に目安はあるのでしょうか。

事務局：最終的に予算上の制約は発生することにはなりますが、現時点で予算に上限を設け
ておりません。これだけ多くのイベントを本当に実施出来るのかというご意見もある
と思いますし、複数事業を合わせて実施することも選択肢としてはあると思います。町
の一方的な考えではなく、皆さんと合意形成をしながら実施に向けて検討をしていき
たいと思います。

委員：事業案の中で令和6年から実施する事業もありますが、令和6年から実施する事業
も対象になるのでしょうか。

委員：小学校の総合的な学習では、例年、身近な社会として、富士見町の文化、歴史、自然
などの中から子ども達が自主的に課題を見つけ、解決を図る探究的な学習をしていま
す。ただ、学習を進める中で、子ども達が主体的に行動を起こそうとしても、予算等の
制約により実現が難しいのが現状です。この事業では70周年の節目に6年生となる子
ども達に、課題解決に向けた企画を検討から実行までしてもらおうことを考えています。

本事業実施には教員からのサポートが必要不可欠となります。現 6 年生からイベントとして実施することで、教員側のノウハウを蓄積し、次年度事業に繋げる予定です。今年度から事業実施することとしていますが、本事業は 70 周年事業と一体であるのご認識頂ければと思います。

事務局： 28 番の井戸尻考古館でのイベントについては、元々実施予定であった考古館 50 周年記念事業に 70 周年イベントとしての名前を付けたいということです。

委員：項目番号 25 番にプロのオーケストラのコンサートがありますが、自衛隊や長野県警察音楽隊であれば無料で呼ぶことが可能です。ただ、自衛隊は観客が 700 名程度いないと実施は難しいということでした。プロのオーケストラを呼ぶのは、とてもお金がかかるので「プロ」という文言は外して頂いたほうが良いかと思います。

事務局：担当である生涯学習課にご意見を伝えさせていただきます。

会長：今後の進め方としては、事業アイデアがあればお盆前までに事務局へ連絡、その後の委員会で事業内容を検討していくということによろしいでしょうか。

事務局：そのご認識で問題ありません。

5. その他

会長：それではその他、今後の委員会スケジュール等に関して事務局から説明をお願いします。

事務局：スケジュールの前に前回 50 周年の際には町内全戸にタオルを配布しました。70 周年においても市内では、「風立ちぬ」のトマトジュース缶を配るといった案が出ております。記念品を配布することの是非等についても今後の委員会で検討をしていきたいと考えていますので、よろしくをお願いします。次回委員会については、8 月 26 日（月）19：00～に開催したいと思いますがいかがでしょうか。

委員一同：（異議なし）

委員：本委員会の議事録は広く公開する予定でしょうか。

事務局：議事録を作成して役場ホームページに公開させていただきます。また、70 周年記念事業の専用ページもホームページ上に作成することを検討します。議事録の作成等に関しては、事務局に一任して頂いてもよろしいでしょうか。

委員一同：（異議なし）

会長：では、これにて第 1 回検討委員会を終了します。

以上